

JANOME

株主通信

第90期 (2015年4月1日～2016年3月31日)



蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第90期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

当期における世界経済は、堅調な個人消費に支えられた米国・欧州諸国など先進国経済のけん引により緩やかな景気の回復が続きましたが、中国経済の急激な減速及び原油価格下落の影響を受けたロシア、ブラジルなど資源国経済の低迷により、依然として先行きは不透明なまま推移いたしました。

わが国経済におきましては、雇用・所得環境が改善したものの、輸出・生産面において円安効果が一巡したことや中国・資源国経済が減速した影響を受け、消費者マインドが停滞するなど、厳しい経営環境となりました。

このような中、当社グループにおきましては、3カ年にわたる中期経営計画の最終年度として、高収益体質の確立を目指し、各種施策を講じてまいりました。国内外における家庭用ミシンの新製品投入、中国における産業機器事業の販売・サービス拠点開設、連結子会社であるジャノメダイカスト(株)とホウセイ工業(株)の合併などの諸施策を実施するとともに、製造、販売及び管理コストの削減に取り組み、価格競争力の強化を図ってまいりました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は厳しく、**当期の総売上高は42,661百万円(前期比3,358百万円減)、営業利益は2,466百万円(前期比494百万円減)となり、経常利益は2,646百万円(前期比64百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,548百万円(前期比312百万円減)**を計上いたしました。

なお、当期の配当金につきましては、個別決算において1,392百万円の繰越欠損金を計上しており、利益配分が行えないため、株主のみなさまには誠に申し訳ございませんが、無配とさせていただきます。

当社グループといたしましては、新たに策定した中期経営計画『JANOME BREAKTHROUGH 2018』の実現に向けて全社一丸となって努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目次

- P. 1 株主のみなさまへ
- P. 2 連結決算ハイライト
- P. 3 セグメント別概要
- P. 5 連結財務諸表(要旨)
- P. 7 トピックス
- P. 13 ジャノメソーイング教室
- P. 14 会社概要 他



代表取締役会長

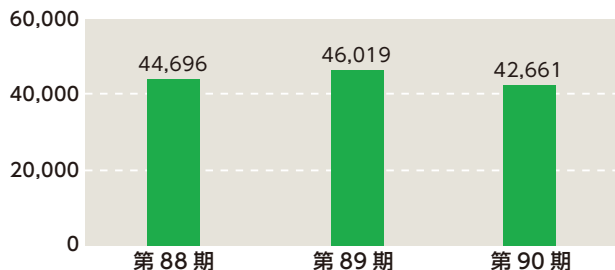
真壁 八郎



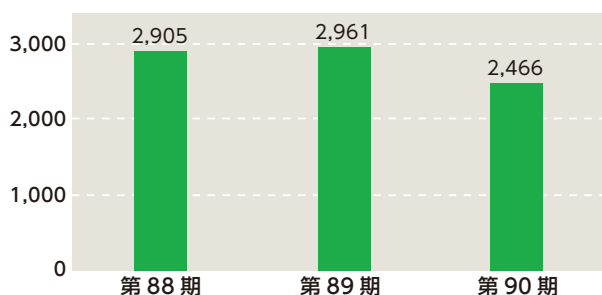
代表取締役社長

大場 道夫

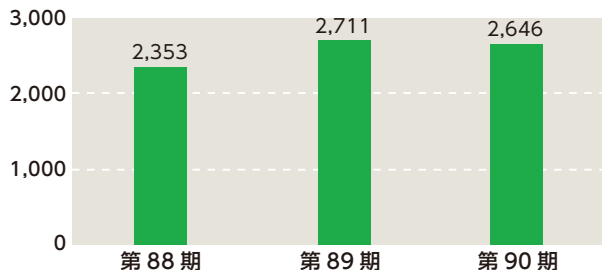
●売上高 (単位: 百万円)



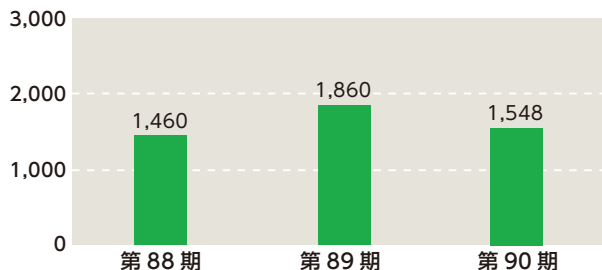
●営業利益 (単位: 百万円)



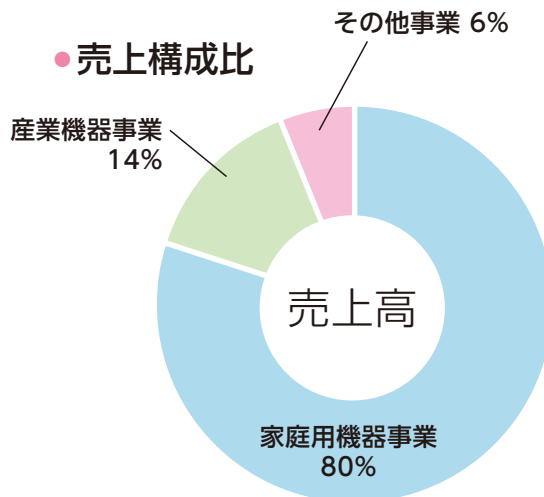
●経常利益 (単位: 百万円)



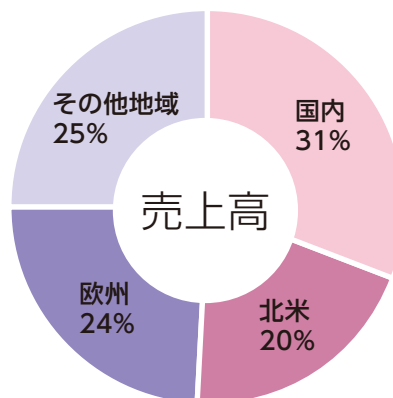
●親会社株式に帰属する純利益 (単位: 百万円)



●売上構成比



●地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。
URL : http://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html/

家庭用機器事業

海外ミシン市場におきましては、市場ニーズに即した実用コンピュータミシンと刺しゅう専用機の新機種を発売し、比較的堅調に推移している欧米等を中心に、需要喚起に努めました。一方で、ロシア及び新興国では、不安定な経済状況の影響を受けて不振が続きました。

国内ミシン市場におきましては、家庭用ミシンのフラッグシップモデルの拡販、ソーイング関連イベントへの積極的な出展など、新規ユーザーの開拓と国内市場の活性化に注力いたしました。しかしながら、景気の先行き不透明感や実質賃金の減少を受けて消費者の購買意欲が低下したことなどから、国内ミシン販売は低調な動きとなりました。

以上の結果、海外・国内ミシンの販売台数は166万台（前期比33万台減）となり、**家庭用機器事業の売上高は34,073百万円（前期比3,228百万円減）、営業利益は1,912百万円（前期比445百万円減）**となりました。

事業概要

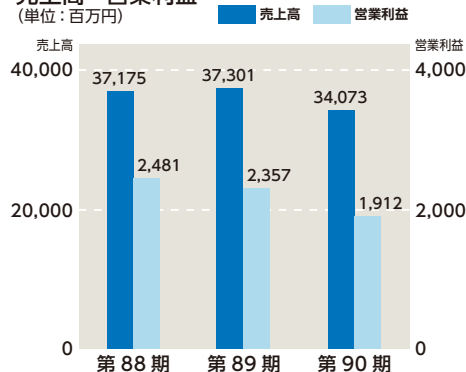
ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売



セシオ 14000

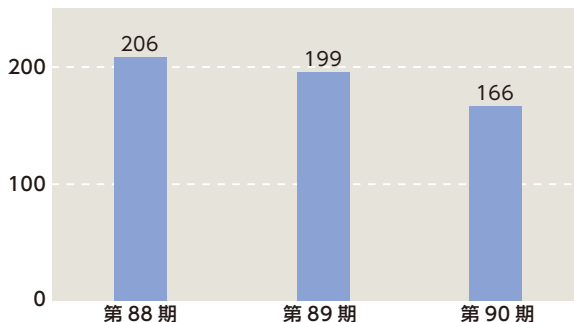
売上高・営業利益

(単位：百万円)



ミシン販売台数推移

(単位：万台)



産業機器事業

事業概要

卓上ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト鑄造品等の産業機器の製造・販売

卓上ロボット・エレクトロプレス事業におきましては、中国の深圳^{しんせん}に開設した販売・サービス拠点の活用や、ネットワーク対応に優れた卓上ロボットと直交ロボットを拡充するなど、サービス及び製品ともに強化に努めました。

ダイカスト鑄造関連事業におきましては、ジャンメダイカスト(株)とホウセイ工業(株)の連結子会社間の合併による効果を活かした営業活動を推進したことにより、順調に推移いたしました。

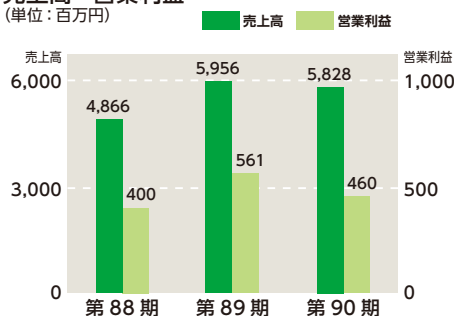
しかしながら、市場の競争激化の影響などにより、**産業機器事業の売上高は5,828百万円(前期比127百万円減)、営業利益は460百万円(前期比101百万円減)**となりました。



卓上ロボット JR3404E

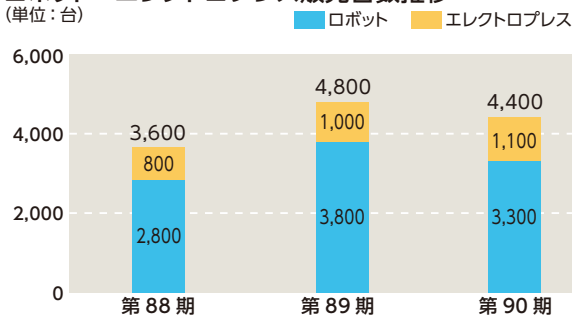
売上高・営業利益

(単位:百万円)



ロボット・エレクトロプレス販売台数推移

(単位:台)



その他事業

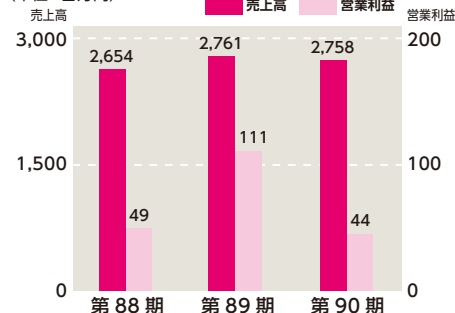
事業概要

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸 他

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスなどに、不動産賃貸収入を加えた**その他事業の売上高は2,758百万円(前期比2百万円減)**となり、また、一般管理費の削減等に努めたものの、**営業利益は44百万円(前期比66百万円減)**となりました。

売上高・営業利益

(単位:百万円)



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2016年3月31日	2015年3月31日
資産の部		
流動資産	22,540	23,557
固定資産	28,700	30,496
① ▶ 資産合計	51,240	54,054
負債の部		
流動負債	19,064	20,278
固定負債	10,226	12,079
② ▶ 負債合計	29,291	32,358
純資産の部		
株主資本	15,481	13,948
その他の包括利益累計額	5,703	6,993
非支配株主持分	764	754
③ ▶ 純資産合計	21,949	21,696
負債純資産合計	51,240	54,054

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	2015年4月 1日から 2016年3月31日まで	2014年4月 1日から 2015年3月31日まで
売上高	42,661	46,019
売上原価	24,962	28,315
売上総利益	17,698	17,704
販売費及び一般管理費	15,231	14,743
営業利益	2,466	2,961
営業外収益	428	199
営業外費用	247	449
経常利益	2,646	2,711
特別利益	3	14
特別損失	30	337
税金等調整前当期純利益	2,619	2,388
法人税等	921	506
非支配株主に帰属する当期純利益	149	21
親会社株主に帰属する当期純利益	1,548	1,860

POINT

①資産の部

流動資産は、受取手形及び売掛金等の減少により、前期に比べ1,017百万円減少いたしました。

固定資産は、建物及び構築物の減価償却等により、前期に比べ1,796百万円減少いたしました。

②負債の部

流動負債は、支払手形及び買掛金ならびに設備関連の未払金の減少により、前期に比べ1,214百万円減少いたしました。

固定負債は、長期借入金の減少等により、前期に比べ1,852百万円減少いたしました。

③純資産の部

親会社株主に帰属する当期純利益の計上、為替換算調整勘定の減少等により、前期に比べ253百万円の増加となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 百万円)

区 分	当 期
	2015年4月 1日から 2016年3月31日まで
①▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,256
②▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△752
③▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,399
現金及び現金同等物の当期末残高	6,059

POINT

①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の計上、売上債権の減少等により、2,256百万円の資金の増加となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

製造子会社の建物、機械設備や新機種に係る金型等の有形固定資産取得による支出1,118百万円、ソフトウェア等の無形固定資産取得による支出221百万円などにより、752百万円の資金の減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済等により、1,399百万円の資金の減少となりました。

連結株主資本等変動計算書(要旨) (2015年4月1日から2016年3月31日まで) (単位: 百万円)

	株 主 資 本					その 他 の 包括利益累計額	非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	11,372	823	2,077	△325	13,948	6,993	754	21,696
連結会計年度中の変動額								
親会社株主に帰属する当期純利益			1,548		1,548			1,548
連結範囲の変動			△20		△20			△20
自己株式の取得				△0	△0			△0
自己株式の処分			△0	0	0			0
土地再評価差額金の取崩			4		4			4
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△1,289	10	△1,278
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,532	△0	1,532	△1,289	10	253
当期末残高	11,372	823	3,609	△325	15,481	5,703	764	21,949

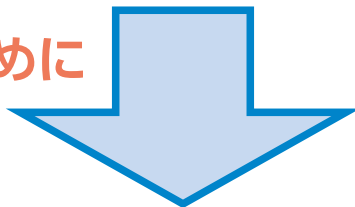
新中期経営計画『JANOME BREAKTHROUGH 2018』について —変革に取り組み、現状を打破することで次の100年を生き抜く—

当社グループでは、これまでに築きあげた信用と信頼に基づき、5年後の100周年、次の100年を念頭に置きながら新たに中期経営計画を策定し、全社一丸となって、この計画実現に取り組みます。

目 標

- ①家庭用ミシン事業で、業界をけん引するリーディングカンパニーとなる。
- ②家庭用ミシンと産業機器の二本柱に加え、将来的に第三の柱となりうる新たな商材またはサービスの創出へ積極的に取り組む。
- ③次の100年を生き続けるために、顧客価値提供の対価である収益を上げ続ける。

目標達成のために



1. 企業価値向上

内部統制、内部監査強化、監査等委員会設置会社への移行等を通じて企業統治を強化し、株主・従業員を含む全てのステークホルダーの利益の最大化を図る。

充実した自己資本、健全な財務基盤、資本効率の計数として営業利益率10%、自己資本比率40%、自己資本純利益率(ROE)10%、総資産経常利益率(ROA)10%、有利子負債依存度25%という中長期目標を定め、当中期経営計画初年度で単体決算の累積損失を解消し、復配実現を目指す。株主還元は、まず単体ベースの配当性向40%、次に連結ベースの総還元性向30%を目指す。

2. 改革

社員全員が危機感と主体性をもって業務効率化に取り組み、意識改革と組織の構造改革を実現する。

3. 選択と集中

事業環境の変化に鑑み、3年間で3割ほど成長が期待できる事業領域（海外ミシン販売、産業機器販売）及び新規事業に重点的に経営資源を投じ、利益の拡大、最大化を図る。

4. 製造コストの更なる削減による価格競争力の強化

今までの常識にとらわれない製品開発手法に取り組むとともに、部品調達力を強化し、各工場の生産能力と特徴を見直しながら原価低減に繋げる。

5. 市場の潜在需要を先取りした製品開発

顕在需要だけでなく潜在需要を先取りし、魅力的な特徴を備えた製品を世に送り出す。

数値目標

(百万円)

	2016年3月期 実績		2019年3月期 (最終年度) 目標
売上高	42,661	→	50,000 (+約7,300)
営業利益	2,466	→	3,500 (+約1,000)
営業利益率	5.8%	→	7.0% (+1.2%)
有利子負債	13,983	→	12,000 (△1,900)
ROA (総資産経常利益率)	5.0%	→	6.0% (+1.0%)
ROE (自己資本純利益率)	7.4%	→	8.5% (+1.1%)

※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。

URL : http://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html/

ミシン・産業機器 各種展示会へ出展



- **世界最大のキルトフェスティバル**
「インターナショナルキルトマーケット／キルトフェスティバル・ヒューストン」
2015年10月24日(土)～11月1日(日)
アメリカ・ヒューストン



- **世界に先駆けた革新的な新製品発表の場**
「JIAM 2016 OSAKA」
(国際アパレル機器&繊維産業見本市)
2016年4月6日(水)～9日(土)
インテックス大阪



- **メキシコで唯一の自動機器展**
「EXPO MANUFACTURA 2016」
2016年2月2日(火)～4日(木)
メキシコ・モンテレイ



- **ヨーロッパ最大級の自動化システム関連展示会**
「第34回 MOTEK」
2015年10月5日(月)～8日(木)
ドイツ・シュツットガルト

「女性活躍推進に向けての研修会」を開催 2016年2月9日(火)

当社は2013年に「女性の役員・管理登用に関する自主行動計画」を策定・公表しており、その取り組みの一環として、外部講師を招き、研修会を開催しました。

当研修会において、「企業にとって女性活躍がなぜ必要か？」をテーマに、企業に求められる対応など日本企業における女性活躍推進について説明していただきました。



当社は、2020年までに、本社の女性管理職を20%にすることを目指し、以下の行動計画を策定しています。

対策①

職場と家庭の両立において男女がともに貢献できる職場風土づくりに向けた意識の啓発のために、従業員への継続的な研修等を通じて、理解を高める。

対策②

利用可能な両立支援制度に関する従業員への周知徹底を図るため、社内ホームページへの掲載やミニ説明会の開催等を行う。

「介護休業制度ミニ説明会」を開催 2015年10月16日(金)



現在、介護離職は社会的問題にもなっている深刻な問題です。よって、当社では、従業員が介護休業制度を活用し、仕事と介護を両立させるために、当制度の概要や申請方法、また、介護保険法や地域の相談窓口について説明を行いました。

当社では、今後も仕事と家庭の両立のために支援制度について情報提供を行う機会を増やし、離職率低減へ努めていきます。

新製品 高級コンピュータミシン3機種を発売 (2016年1月21日発売)

- 停止時に押さえが自動的に上がり、縫い方向を変えたいとき、縫い終わりに便利な「自動押さえ上げ」
- センサーが布地の厚さを感知し、押さえ圧を自動調節する「自動押さえ圧調節」
- 上糸を糸保持板の溝に通して、レバーを押すだけで糸通しが完了する「スマート糸通し」
- 当社実用コンピュータミシンでは初となるカラーで見やすい「タッチパネル式カラー液晶画面」
- ひざで押さえを上げ下げするニーリフターを使って、ジグザク縫いの幅を自由にコントロールでき、微妙な変化をつけられる「バリエブルジグザグ」

取扱店：メモリークラフトH8800 ▶ 国内直営支店
アトリエ7 ▶ 国内限定代理店

●メモリークラフトH8800



●アトリエ7



●アトリエ3



- 選択されている状況が一目でわかる「バックライト付LCDスクリーン」
- 糸切り記憶キーを押すだけで、縫い終わりに自動で上糸・下糸をカットする「糸切り記憶」

取扱店：アトリエ3 ▶ 国内限定代理店

詳しくは当社ホームページ (<http://www.janome.co.jp/>) をご覧くださいか、お客様相談室(フリーダイヤル 0120-026-557)までお問い合わせください。

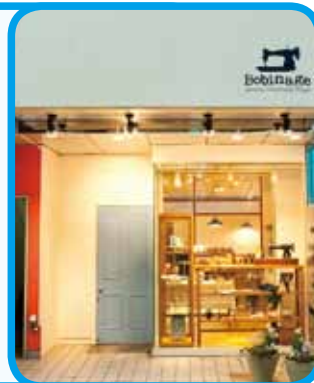
手づくりにチャレンジしてみませんか？

★吉祥寺「Bobinage」(ボビナージュ)

手づくりの楽しさや感動をたくさんの人に感じていただくための気軽に立ち寄れる場所です。

最新の高機能ミシンが1時間500円(税別)から使えるクリエイトルームや手づくり雑貨の販売、各種ワークショップや著名な講師による教室も開講しています。

営業時間：10:00～19:00 定休日：月曜日
所在地：東京都武蔵野市吉祥寺本町1-11-23
(1階：店舗・クリエイトルーム 3階：教室スペース)
電話・FAX：0422-21-6290
URL：<http://www5.janome.co.jp/bobinage/>



★ジャノメソーイングパーク長岡店

「ミシンのある暮らしで、毎日をもっといきいきと」そんな願いを込めたソーイングの広場です。

ミシンコンシェルジュコーナー、ミシンお試しパーク、ワークショップ及び教室用スペースなどがあります。

営業時間：10:00～20:00 定休日：なし(イオン営業日に準ずる)
所在地：新潟県長岡市古正寺1-249-1 イオン長岡店3階
電話・FAX：0258-94-5517
URL：<http://www5.janome.co.jp/sewing-park-nagaoka/>

★ソーイングルーム高槻

各種ワークショップや定期的な洋裁教室を開催しているほか、高機能ミシンを備えた教室会場として貸切での利用も可能です。

営業時間：9:00～17:30
不定休：日曜・祝日の営業時間はお問い合わせください
所在地：大阪府高槻市芥川町1-9-24
蛇の目ミシン高槻支店2階
電話：072-681-2073
FAX：072-681-2074

★ジャノメソーイング教室

「もっといろいろな手づくりにチャレンジしてみようかな？」そんな気持ちにお応えするために、当社ではジャノメソーイング教室を全国各地の直営支店で開催しています。

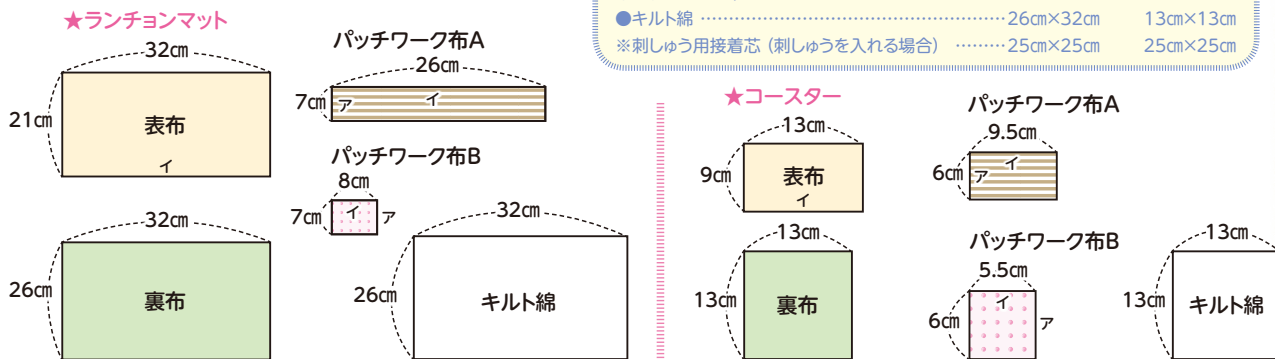
お好きな時に、お好きなコースで、1回からでも参加していただけます。

URL：<http://www5.janome.co.jp/sewing-class/>
お問い合わせは全国の直営支店まで

ランチョンマットとコースター

※製作時間のめやす：1時間(刺しゅう時間を含む)

裁断図



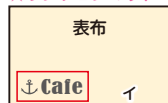
材料

	★ランチョンマット	★コースター
出来上がりサイズ	24cm×30cm	11cm×11cm
●表布	21cm×32cm	9cm×13cm
●裏布	26cm×32cm	13cm×13cm
●パッチワーク布A	7cm×26cm	6cm×9.5cm
●パッチワーク布B	7cm×8cm	6cm×5.5cm
●キルト綿	26cm×32cm	13cm×13cm
※刺しゅう用接着芯(刺しゅうを入れる場合)	25cm×25cm	25cm×25cm

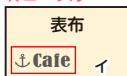
作り方

- 赤枠の位置の裏側に刺しゅう用接着芯を貼り、表布にお好みの刺しゅうを入れる。(刺しゅうをしない場合①をとばして②から始めてください。)
- パッチワーク布Aとパッチワーク布Bを中表に重ね、アを縫う。
- 縫い合わせたパッチワーク布A・Bと表布を中表に重ね、イを縫う。※コースターも同様。

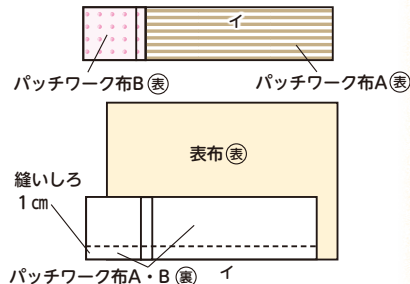
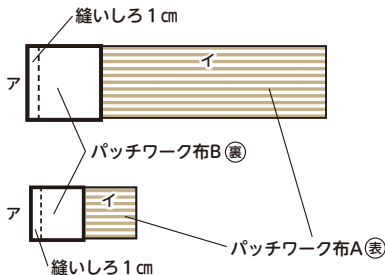
★ランチョンマット



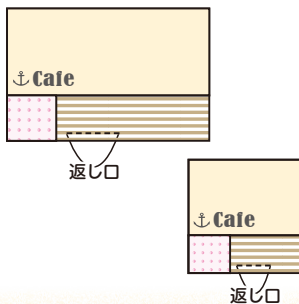
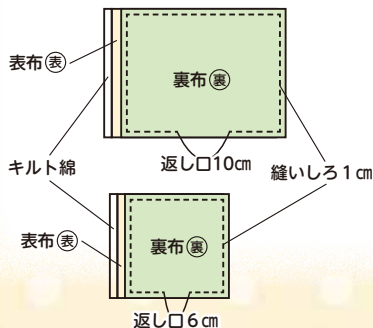
★コースター



※刺しゅう枠より小さい布に刺しゅうをする場合、刺しゅう枠に貼ることができるサイズの刺しゅう用接着芯を表布の裏面に貼る。



- 縫い合わせた表布の裏面にキルト綿を貼り、裏布を中表に重ね、返し口を残しまわりを縫う。
- 返し口から表に返し、返し口を縫う。
- まわりにステッチをかける。(飾り模様でもOK)



完成です♪

監査等委員会設置会社への移行について

当社は、取締役会の監査・監督機能の一層の強化とコーポレート・ガバナンスのさらなる充実等により、経営の公正性、透明性及び効率性を高めるため、2016年6月17日開催の第90回定時株主総会での承認のもと、「監査等委員会設置会社」へ移行いたしました。主な特徴につきましては、次のとおりです。

- ・「監査等委員である取締役」（任期2年）が監査等委員会を構成します。
- ・構成員の過半数を社外取締役とします。
- ・監査等委員は取締役会での議決権があるため、取締役会の監督機能が強化されます。
- ・株主総会における、他の取締役の選解任・報酬等に関する意見陳述権があります。
- ・重要な業務執行の決定を取締役会から取締役に委任することができるようになり、社内決裁の迅速化が図れます。

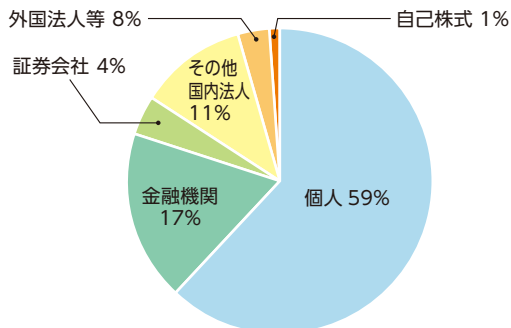
●会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	蛇の目ミシン工業株式会社
英訳名	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創業	1921 (大正10) 年 10 月
設立	1950 (昭和25) 年 6 月
資本金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,316 名

●株式の状況 (2016年3月31日現在)

発行済株式総数	19,521,444 株
株主数	15,867 名 (前期末比 1,683 名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



●役員 (2016年6月17日現在)

代表取締役 会長 眞壁 八郎	取締役 常勤監査等委員 相澤 昭彦
代表取締役 社長執行役員 大場 道夫	取締役 監査等委員 佐藤 慎一
取締役 専務執行役員 石水 寛治	取締役 監査等委員 中澤 真二
取締役 専務執行役員 喜多村昌幸	取締役 監査等委員 田中 敬三
取締役 常務執行役員 河島 正司	
取締役 常務執行役員 高安 俊也	

●執行役員・フェロー (2016年6月17日現在)

常務執行役員 神津 康時	執行役員 木下 浩昭
常務執行役員 先槻 光弘	執行役員 川口 一志
常務執行役員 齋藤 真	執行役員 浅井 浩一
執行役員 關 伸一郎	フェロー 岩田 達
執行役員 大橋 伸一	フェロー 比留間健一郎
執行役員 山本 哲也	

● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 毎年3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社
口座管理機関

同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で
行っております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により
電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載の URL <http://www.janome.co.jp>

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL. 042 (661) 3071

